



令和7年度 学校だより



第17号
令和7年10月21日
大洗町立南小学校

10/4 学地連主催 つり体験

夕日の郷松川付近の涸沼のほとりで、「親子つり体験学習」が行われました。秋晴れの空の下、17名の親子や学地連の担当者、教職員が参加した涸沼湖畔には、にぎやかな笑い声が響きました。

参加した子供たちは、おうちの方と協力してエサを付けたり、竿を投げたりと、夢中になって魚を狙っていました。また、魚が釣れた時には歓声が上がり、満足そうな表情をたくさん見ることができました。

今回の「親子つり体験学習」を通して、自然に触れながら親子の絆を深める、素敵な時間を過ごすことができました。学地連の皆様には、このような行事を企画・運営していただきありがとうございました。来年の2月には「ペーパークラフト体験」が予定されていますので、ぜひご参加ください。



人権について考える学習会



昨年度から、大洗町内全校で「人権教育の推進」を取り組んでいます。その一環として、10月2日（木）に4～6年生が「いのちについて～臓器移植の現場から」と題して、臓器移植コーディネーターや臨床心理士である平井理心先生をお招きして学習会を開きました。臓器移植に関わる人々の想いや願いなどを伺い、子供たちは改めて命の大切さを感じていたようです。

また、15日（水）には6年生で、県ダイバーシティ推進センターから講師を招き、「ぼらりす教室」という人権に関する学習会を開きました。前半は、ダイバーシティとインクルージョンの定義やアンコンシャス（無意識の思い込み）について学び、後半は学んだことを生かしてWebゲームを行いました。子供たちは楽しみながら学びを深めていきました。生活の様々な場面で、これらの学習が活用されるよう意識させていきたいと思います。



10/16 3年 社会科見学

3年生では、社会科で「はたらく人とわたしたち」について学習しています。そこで、実際に町内の「セイミヤ大洗店」と「大洗マリンタワー」へ見学に行きました。セイミヤでは、店内の陳列やバックヤードで魚や肉などの加工の様子を見学しながら、お店の工夫点を調べてきました。マリンタワーでは、展望室から町並みを見たり方角の確認をしたりするなど、たいへん充実した学習となりました。今後は、調べたことをまとめしていく予定です。



ご協力ありがとうございました

19日（日）には、PTA環境・福祉委員会主催の奉仕作業が行われました。「jungle-COB」との合同開催となり、早朝から多くの皆様のご協力により、グラウンドや校舎周辺がとってもきれいになりました。たいへんお世話になりました。



10/16 原子力機構設立20周年記念イベントに参加しました



町内にあります原子力機構は、本年設立20周年を迎えます。そこで、大洗町の未来を担う子供たちに原子力機構と大洗研への関心を深め、科学への興味を育むことを目的とした20周年記念イベントが開催され、本校5・6年生と南中全校生徒が参加しました。大洗研の歴史動画を見たり、大洗原子力工学研究所を紹介していただいたりするなど、子供たちにとっては初めて知ることも多かったようです。さらに、実験系YouTuberとして知られる「GENKI LABO」のサイエンスライブでは、空気の動きや発電、液体窒素に関する実験を楽しみました。また、全児童に記念品をいただきました。科学への興味・関心のさらなる高まりを期待します。

